本文
第 7383 号 本文

官報
第七千三百八十三號
明治四十一年二月八日 土曜日
印刷局

○達

陸達第十一號

明治四十一年勅令第六號ニ依ル憲兵轉科志願ノ豫備役後備役下士兵卒ニ係ル給與竝經費支出取扱方左ノ通定ム

明治四十一年二月八日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

第一條　憲兵轉科志願ノ豫備役後備役下士兵卒ニシテ學術修習ノ爲招致セラレタル者ニハ陸軍旅費規則第三表ノ旅費ヲ給ス其ノ歸鄉ヲ命セラレタルトキ亦同シ

第二條　前條ニ依リ招致セラレタル者ノ給料ハ到著ノ日ヨリ採用若ハ歸鄉ヲ命セラレタル日ノ前日迄陸軍給與令第三表乙ニ依ル

第三條　志願者ハ當該憲兵隊ヨリ最寄歩兵隊ヘ協議シテ修習中之ヲ營内ニ收容ス但シ收容シ難キ場合ニハ外泊セシムルコトヲ得

第四條　前條ニ依リ軍隊ニ收容シタル者ニ在リテハ其ノ糧食ハ該衛戍地ノ定額ニ依リ消耗品料及陣營具永續料ハ陸軍給與令細則第九十二條ニ依リ之ヲ該隊ニ交付シ又外泊セシメタル者ニ在リテハ陸軍旅費規則第四表ノ定額（茶代ヲ除ク）ヲ目途トシ實費支辨トス

第五條　志願者修習中所要ノ兵器ハ最寄兵器廠ヨリ之ヲ貸與ス

第六條　志願者修習中ハ收容若ハ最寄歩兵隊ニ於テ時服一揃（下著類ハ二組）ヲ貸與シ其ノ保續トシテ陸軍給與令細則第八表ノ被服料ヲ該隊ニ交付ス

憲兵ニ採用セラレタル者ノ被服ハ陸軍給與令細則第六十二條ニ依ル

第七條　前諸條ニ依リ要スル經費、憲兵隊ニ於テ教育上特ニ要スル經費竝憲兵採用後韓國ヘ派遣ニ要スル諸費ハ總テ韓國事件費ノ支辨トス

第八條　各部隊ニ於テ前條經費ノ支出ヲ要スルトキハ所管經理部ヲ經テ陸軍會計監督部ニ請求スヘシ但シ教育上特ニ要スル經費ノ支出ニ關シテハ憲兵司令官ニ於テ豫メ該經費豫算調書（節別區分ニ依リ且計算ノ基ク所ヲ示スヘシ）ヲ製シ陸軍大臣ノ認可ヲ受クヘシ

韓國事件費ノ前渡ヲ受ケタル經理部ニ於テ前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ直ニ前渡金中ヨリ之カ仕拂ヲ爲スヘシ

○告示

文部省告示第二十五號

東京ニ於テ醫術開業後期實地試驗ヲ受ケントシ本年二月二十九日マテニ出願シタル者ニ就キテハ本年第一回定期試驗ノ際試驗ヲ行フ

明治四十一年二月八日　文部大臣　男爵牧野伸顯

文部省告示第二十六號

女子師範學校ヲ長崎市岩原鄉ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年二月八日　文部大臣　男爵牧野伸顯

文部省告示第二十七號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

但シ認定ノ效力ハ別科生ニ及ハス

明治四十一年二月八日　京都府私立高倉大學寮

文部大臣　男爵牧野伸顯

文部省告示第二十八號

明治三十三年文部省令第十號（明治三十四年文部省令第十二號、同三十六年同省令同第二號參照）教員檢定ニ關スル規程ニ依リ左ノ學科目ニ就キ師範學校中學校高等女學校教員試驗檢定ヲ施行ス受驗者ハ本年五月二十五日マテニ同規程第四條ニ依リ願書ヲ地方廳ニ差出シ地方廳ハ六月三十日マテニ當省ニ進達スヘシ

試驗施行ノ期日ハ教員檢定委員會會長之ヲ公告ス

明治四十一年二月八日　文部大臣　男爵牧野伸顯

試驗檢定學科目

修身　教育　國語及漢文　英語　佛語　獨語　歷史　地理　數學　物理及化學　博物　法制及經濟　習字　圖畫　家事及裁縫　體操　音樂　簿記　農業　商業　手工　手藝（編物、組絲、裝物、刺繡、造花ノ五科目ニ就キ二科目以上ヲ選擇出願スルコトヲ得）

文部省告示第二十九號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

明治四十一年二月八日　京都府私立清和中學校

文部大臣　男爵牧野伸顯

第7383号　本文

文部省告示第三十號

秋田縣師範學校ノ位置ヲ秋田縣南秋田郡旭川村ニ選定ノ件認可セリ

明治四十一年二月八日　文部大臣　男爵牧野伸顯

農商務省告示第十號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十一年二月八日　農商務大臣　松岡康毅

國	郡	町村	大字	字	地番	地目	面積	所有者
肥前	東松浦	入野	星賀	牧ノ地	乙四七一	山林	、〇八一四	渡邊甚左衛門
同	同	同	同	同	乙四七四	同	、四三〇九ノ内 二九一一	同
同	同	同	同	同	乙四七五	同	、三一一九ノ内 一一〇〇	渡邊町太郎
同	同	同	同	岩森	乙一、五三〇イ	同	、五四二四	渡邊長吉外二十名
同	同	同	同	若松	甲二、〇二〇 甲二、〇二一	同	、六三〇〇	渡邊長吉
同	同	同	同	同	甲二、〇一九	同	、一六〇八	渡邊益五郎
同	同	同	同	宮ノ後	乙一、四三三	同	、二七一五	八幡社
同	同	同	同	柿瀬	乙一、九一六	同	、三一一八	井上源藏
同	同	同	同	同	乙一、九一五	同	、二八〇八	宗田福藏
同	同	湊	湊	新海	五五六	原野	、五五一二	延福寺
同	同	同	神集島	宮崎	二、七九〇	山林	、三五二一	國

農商務省告示第十一號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十一年二月八日　農商務大臣　松岡康毅

國	郡	町村	大字	字	地番	面積
肥前	東松浦	入野	納所	山ノ下	壬七三〇	、〇六二五
同	同	同	同	海士子	壬七一七	、〇三〇五
同	同	同	同	同	壬七一五 壬七一六	、〇六〇九
同	同	同	星賀	馬場下	乙二、一六九イ	、一四一九
同	同	同	同	同	乙二、一六九ロ	、一二一八
同	同	同	鴻牧	ミヨガ	一、八六七ロ	、一八一三
同	同	同	同	同	一、八六八一ノ内	、三三〇九
同	同	値賀	普恩寺	新田	二、八六四	、〇三〇〇
同	藤津	西嶋野	下宿	高尾山	一ノ五三九	九、〇〇〇〇
同	同	五町田	五町田	唐泉山	三、六六四	五、〇〇〇〇ノ内 一五二九
同	同	同	谷所	同	二九三 二九四	八、〇〇〇〇ノ内 一六〇七
同	同	鹽田	馬場下	同	丙一、一二八	一、四〇〇〇ノ内 一四一八
同	同	東嬉野	下野	同	乙九四九	八、三〇〇〇ノ内 一九二六

農商務省告示第十二號

森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ所轄地方長官ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セス

明治四十一年二月八日　農商務大臣　松岡康毅

國	郡	村	大字	字	面積
肥前	東松浦	名古屋	名古屋	浦町	五三二一

農商務省告示第十三號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十一年二月八日　農商務大臣　松岡康毅

國	郡	村	大字	字	地目	地番	面積
下野	安蘇	野上	長谷場	上長谷場	山林	一三四四	三〇〇〇

遞信省告示第百八號

本月十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年二月八日　遞信大臣　原敬

名稱	位置
雲濱（クモハマ）郵便局	福井縣遠敷郡雲濱村（小濱局集配區內）
敦賀三島（ツルガミシマ）郵便局	福井縣敦賀郡敦賀町三島（敦賀局集配區內）
福井錦町（フクヰニシキチヨウ）郵便局	福井市錦上町（福井局集配區內）
榎井（エナヰ）郵便局	香川縣仲多度郡榎井村（琴平局集配區內）
丸龜北平山町（マルガメキタヒラヤマチヨウ）郵便局	丸龜市北平山町（丸龜局集配區內）
藏本（クラモト）郵便局	德島縣名東郡加茂名村（德島局集配區內）
高知本町筋五（コウチホンチヨウスヂゴ）郵便局	高知市本町筋（高知局集配區內）
松山小唐人町（マツヤマコトウジンマチ）郵便局	松山市小唐人町三丁目（松山局集配區內）
片島（カタシマ）郵便局	高知縣幡多郡宿毛町大字大島（宿毛局集配區內）
筆岡（フデオカ）郵便局	香川縣仲多度郡筆岡村（善通寺局集配區內）
魚島（ウオシマ）郵便局	愛媛縣越智郡魚島村（弓削局集配區內）
川名津（カワナツ）郵便局	愛媛縣西宇和郡川上村（穴井局集配區內）
盛口（モリクチ）郵便局	愛媛縣越智郡盛口村（大三島局集配區內）
町（マチ）郵便局	德島縣麻植郡川田村（船戸局集配區內）
五反田（ゴタンダ）郵便局	愛媛縣西宇和郡神山村（八幡濱局集配區內）
森松（モリマツ）郵便局	愛媛縣溫泉郡浮穴村（松山局集配區內）
石田（イシダ）郵便局	香川縣大川郡石田村（長尾局集配區內）
粟井（アヘヰ）郵便局	香川縣三豐郡粟井村（山本局集配區內）
二及（ニギツ）郵便局	愛媛縣西宇和郡二木生村（津布理局集配區內）
津根（ツネ）郵便局	愛媛縣宇摩郡津根村（入野局集配區內）
立花（タチバナ）郵便局	愛媛縣溫泉郡素鵞村（松山局集配區內）
生名（イキナ）郵便局	愛媛縣越智郡生名村（弓削局集配區內）
大崎（オホサキ）郵便局	新潟縣南魚沼郡大崎村（浦佐局集配區內）
目屋（メヤ）郵便局	青森縣中津輕郡西目屋村（國吉局集配區內）
仙人山（センニンザン）郵便局	岩手縣和賀郡岩崎村（下村局集配區內）
小坂元山（コサカモトヤマ）郵便局	秋田縣鹿角郡小坂村大字小坂（小坂局集配區內）
大館停車場前（オホダテテイシヤジヤウマエ）郵便局	秋田縣北秋田郡大館町大字東大館（大館局集配區內）
鷲巣（ワシノス）郵便局	岩手縣和賀郡湯田村（杉名畑局集配區內）
日形（ヒガタ）郵便局	岩手縣西磐井郡日形村（花泉局集配區內）
湯澤田町（ユザワタマチ）郵便局	秋田縣雄勝郡湯澤町字田町（湯澤局集配區內）
八戸常泉下（ハチノヘジヤウセンシタ）郵便局	青森縣三戸郡八戸町大字糠塚（八戸局集配區內）
館岡（タテオカ）郵便局	青森縣西津輕郡館岡村（木造局集配區內）
德田（トクダ）郵便局	岩手縣紫波郡德田村（矢幅局集配區內）
相去（アイサリ）郵便局	岩手縣膽澤郡相去村（黑澤尻局集配區內）
淺水（アサミヅ）郵便局	青森縣三戸郡淺田村（五戸局集配區內）

遞信省告示第百九號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年二月八日　遞信大臣　原敬

名稱	位置
吳和庄町郵便局	吳市和庄町本通九丁目

遞信省告示第百十號

明治四十年九月遞信省告示第五百六十九號本邦ト國際返信切手券ヲ交換スル國名表中其ノ他ノ大不列顛殖民地及所屬地「バハマ」（諸島）ノ上ニ「東亞弗利加及「ユガンダ」」ヲ、「ジブラルタル」ノ次ニ「英領「ホンヂユラス」」ヲ、「マルト」ノ次ニ「聖「リユシー」」ヲ「セイシエルス」ノ次ニ「ソマリランド」ヲ、並「海峽殖民地及「ラボアン」」ノ次ニ「テール、ヌーヴ」ヲ加フ

明治四十一年二月八日　遞信大臣　原敬

遞信省告示第百十一號

明治四十一年二月十日ヨリ左ノ郵便受取所ヲ設置ス其名稱位置及所轄局名左ノ如シ

右郵便受取所ニ於テハ特ニ郵便物集配事務ヲモ取扱ハシム

明治四十一年二月八日　遞信大臣　原敬

名稱	位置	所轄局
蕪湖郵便受取所	清國蕪湖	南京

正誤

一昨六日遞信省告示第百一號中VillagranハVillagránノ誤植

○敍任及辭令

○明治四十一年二月六日

敍從四位　正五位勳三等　神谷定暉

○明治四十一年二月七日

任公使館二等書記官
敍高等官五等　大使館二等書記官從六位勳四等　小田德五郎

任專賣局主事
敍高等官七等　專賣局書記兼大藏屬　華山儀一郎

任稅務監督局事務官
敍高等官八等　稅務署稅務屬勳八等　新莊陽三郎

陞敍高等官五等　陸軍通譯官正七位勳六等　西川光太郎

任陸軍教授
敍高等官七等　西海枝靜

任陸軍教授
敍高等官八等　陸軍助教勳七等　齋田郁士

任東京帝國大學工科大學教授
敍高等官四等　從六位　鴨居武

任京都帝國大學文科大學助教授
敍高等官六等　第五高等學校教授正七位勳六等　友枝高彥

任京都帝國大學福岡醫科大學助教授
敍高等官七等　京都帝國大學福岡醫科大學助手　足立拾次郎

任海事局技師
敍高等官七等　角谷撰一

兼任地方海員審判所審判官　海事局技師　角谷撰一

任通信技師
敍高等官七等　初見五郎

任通信技師
敍高等官七等　宮井誠吉

任通信技師
敍高等官七等　高崎齊

任愛知縣技師
敍高等官三等　正五位勳五等　黑田豐太郎

任東京府技師
敍高等官六等　鳥取縣技師正七位　杉山才藏

任新潟縣警視
敍高等官七等　和歌山縣警視從七位勳六等　須佐廣主

和歌山縣警部勳八等　吉田穰
任和歌山縣警視
敍高等官八等

京都府立農林學校教諭正七位　早坂恆太郎
宮城縣立農學校長兼宮城縣農事試驗場技師ニ任ス

東京帝國大學醫科大學教授醫學博士　大澤謙二
東京帝國大學理科大學教授理學博士　松村任三
東京帝國大學農科大學教授理學博士　石川千代松
東京帝國大學文科大學教授文學博士　井上哲次郎
東京高等師範學校教授　後藤牧太
東京帝國大學文科大學教授文學博士　中島力造
東京帝國大學理科大學教授理學博士　三好學
東京帝國大學農科大學教授農學博士　横井時敬
東京高等工業學校教授　三守守
東京高等師範學校教授理學博士　丘淺次郎
女子高等師範學校教授　篠田利英
第一高等學校教授　保田棟太
東京高等師範學校教授　大瀨甚太郎
東京高等師範學校教授　波多野貞之助
東京音樂學校教授　幸田延
東京帝國大學理科大學教授　坂井英太郎
女子高等師範學校教授　黑田定治
東京高等師範學校教授　坪井玄道
東京高等師範學校教授　國枝元治
東京帝國大學理科大學教授理學博士　渡瀨庄三郎
東京帝國大學理科大學教授理學博士　高木貞治
休職陸軍教授　熊澤鏡之介
東京高等師範學校教授　吉田彌平
東京高等師範學校教授　佐々木祐太郎
東京高等師範學校教授　小川正孝
東京帝國大學理科大學助教授理學博士　中村清二
東京帝國大學理科大學助教授　松原行一
女子高等師範學校教授　森岩太郎
女子高等師範學校教授　佐方鎭
女子高等師範學校教諭　後閑菊野
東京帝國大學理科大學助教授　吉江琢兒
東京高等師範學校教授　吉田静致
東京帝國大學理科大學助教授　中川銓吉
東京帝國大學理科大學助教授　藤井健次郎
陸軍步兵大尉　相良廣一
東京音樂學校教授　島崎赤太郎
東京美術學校教授　白濱徵

（各通）

文部編修　森岡常藏
女子高等師範學校教授　井口あぐり
東京高等師範學校教授　岡山秀吉
女子高等師範學校教授　谷田部ゑゆん
第一高等學校助教授　小池常宗
東京高等師範學校助教授　可兒德
女子高等師範學校助教授　神田順
上原六四郎
渡邊文三郎

教員檢定委員會臨時委員被免

海事局技師兼地方海員審判所審判官　藤野祐太郎
任地方海員審判所審判官兼海事局技師

宮城縣立農學校長兼宮城縣農事試驗場技師　三宅鑑吉
願ニ依リ本職竝兼職ヲ免ス（以上二月七日內閣）

陸軍工兵大佐正五位勳三等　神谷定暉
特旨ヲ以テ位一級被進（二月六日宮內省）

專賣局主事　華山儀一郎
六級俸下賜
專賣局大阪收納所在勤ヲ命ス

稅務監督局事務官　新飛陽三郎
七級俸下賜
東京稅務監督局在勤ヲ命ス（以上二月七日大藏省）

舞鶴水雷團附海軍中軍醫　山下奉表
免本職補第十四驅逐隊附

横須賀水雷團附海軍中軍醫　今澤正冬
免本職補第一驅逐隊附

（各通）

呉水雷團附海軍中軍醫　國府田中
呉水雷團附海軍中軍醫　笹野正八
免本職補第七驅逐隊附
免本職補第九驅逐隊附

佐世保水雷團附海軍中軍醫　三野賢吉
舞鶴水雷團附海軍中軍醫　氏家孝次郎
免本職補第十四驅逐隊附
免本職補第九驅逐隊附

（各通）

佐世保水雷團附海軍中軍醫　上野次郎
横須賀水雷團附海軍少軍醫　風間馨
横須賀水雷團附海軍大主計　野村義隆
免本職補第一驅逐隊附
免本職補第十四驅逐隊附
免本職補第七驅逐隊附
免本職補第一驅逐隊附

（各通）

舞鶴水雷團附海軍中主計　野々山榮吉
呉水雷團附海軍中主計　岩村龍一
横須賀水雷團附海軍中主計　田村孝次
佐世保水雷團附海軍中主計　村岡春馬
佐世保水雷團附海軍中主計　鎌倉弢一
免本職補第九驅逐隊附
免本職補第十四驅逐隊附
免本職補第七驅逐隊附（以上二月七日海軍省）

舞鶴水雷團附海軍中主計　宮田康平
呉水雷團附海軍中主計　塚崎義一

典獄　藤澤正啓

東京監獄拘禁刑事被告人本多久次郎ハ明治三十九年十二月八日東京地方裁判所ニ於テ委託金費消被告事件ニ付重禁錮一月ニ處セラレ同時ニ二年間執行猶豫ノ裁判ヲ受ケタルヲ以テ檢事ヨリ判決確定ノ上被告ヲ出監セシムヘキ旨ノ指揮アリタリ然ニ該判決ニ對シ被告ヨリ控訴ヲ申立タルヲ以テ刑ノ執行猶豫ハ其效力ヲ失ヒ隨テ被告ヲ出監セシムヘカラサリシニモ拘ハラス名籍主任ニ於テ誤テ名籍原簿ニ控訴申立ノ記入ヲ脫落シタル爲メ控訴ナキモノト認メ出監セシムルニ至リタルハ畢竟平素部下監督周到ナラサルノ致ス處ニシテ職務ヲ怠リタルモノトス因テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス（一月三十一日司法省）

司法官試補　津田千晴
千葉區裁判所檢事代理ヲ解ク

司法官試補　山脇常助
高松區裁判所檢事代理ヲ解ク

（各通）

司法官試補（鹿屋區）　河野淸次郎
司法官試補（長崎地方）　松元壯太郎
鹿兒島地方裁判所及同檢事局竝鹿兒島區裁判所及同檢事局ニ於テ事務修習スヘシ

司法官試補　河野淸次郎
鹿兒島區裁判所檢事代理ヲ命ス

司法官試補（水戸地方）　宇留野義彦
下妻區裁判所及同檢事局ニ於テ事務修習スヘシ

司法官試補　宇留野義彦
下妻區裁判所檢事代理ヲ命ス

司法官試補　宇留野義彦
年俸三百圓下賜（以上二月七日同）

海事局技師　柴田敏千代
石川富山兩縣下ヘ出張ヲ命ス（二月五日遞信省）

海事局技師　山本幸男
神奈川縣足柄下郡眞鶴村ヘ臨機出張ヲ命ス

海事局技師　富樫長三
左ノ各縣下ヘ出張ヲ命ス（以上二月六日同）
福井　石川

理事廳副理事官　鮎川元恭
理事廳副理事官　竹崎六次郎
一級俸下賜

（各通）

理事廳副理事官　本田常吉
理事廳副理事官　和田四郎
二級俸下賜（以上一月十四日統監府）

靜岡縣榛原郡立榛原中學校教諭　木下豐太郎
十級俸下賜
但當分年俸金七百貳拾圓給與（二月三日靜岡縣）

靜岡縣賀茂郡立豆陽學校教諭　內田包松
九級俸下賜

靜岡縣賀茂郡立豆陽學校教諭　內田包松
休職ヲ命ス（以上二月六日同）

正誤

昨七日宮廷錄事欄紀元節御祭典次第ノ項中一六三頁一段十三行奏任ノ下ニ官ノ字ヲ脫ス同二段七行皇靈殿開扉ノ五字ハ一字ツヽ下タヘキノ誤（以上誤植）

○彙報

○官廳事項

○官吏發著　第十八師團參謀長宇宿行輔ハ管內各部隊視察ノタメ佐世保、長崎地方ニ向ヒ本月三日、聯合交通兵旅團長ハ鐵道聯隊電信大隊教育視察ノタメ厚木、登戶、八王子地方ニ向ヒ一昨六日孰モ出發[illegible]志度及津田地方ヘ出張ノ谷田步兵第二十二旅團長ハ本月四日歸著セリ

曩ニ造船監督官トシテ英國出張仰付ケラレタル海軍機關少佐金子文作ハ本月五日出發セリ

川淵廣島控訴院檢事長ハ本月三日上京セリ

曩ニ上京ノ有松三重縣知事ハ一昨六日出發歸任セリ

○司法及警察

○辯護士名簿登錄取消　高知地方裁判所所屬辯護士伊藤成已ハ死去ニ因リ去月三十一日所屬裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消セリ

○發賣頒布停止　東京府下ニ於テ本月一日發行ノ文藝俱樂部第十四卷第三號ハ新聞紙條例第三十三條違反ト認メ告發シタルニ付キ同條例第二十三條ニ依リ昨七日內務大臣ニ於テ其發賣頒布ヲ停止シ假ニ之ヲ差押ヘタリ

○豫戒命令執行　長野縣ニ於テ本月四日左ノ通豫戒命令ヲ執行セリ

長野縣上水內郡芹田村百七十九番地平民無職　大島利兵衛　明治十五年七月十五日生
豫戒令第一條第一號及第三號ニ該當スルヲ以テ同令第二條第一號乃至第三號ヲ命令ス

○出火　一昨六日正午十二時東京府北多摩郡多磨村大字是政ヨリ出火住屋、物置各一棟燒失午後十二時三十分鎭火原因過失ナリ

○陸海軍

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
淺間	二、六	玖波		
敷島	二、七		長崎	佐世保
白雪、野分、白妙	同		中甑	同
明石	同		六連	油谷
武藏	同		志筑	呉

艦名	月日	著	發	行先
吾妻、見島、千早	二、七		松眞	竹敷
松風	同		大島	佐世保
疾風、夕風、追風、朝露	同		舞鶴	呉

○學事

○實業教育費補助　實業教育費國庫補助法ニ依リ石川縣鹿島郡七尾町立商業學校ニ昨四十年八月マテ交付ノ補助金更ニ同年九月ヨリ向フ五箇年間一箇年金七百五十圓ヲ繼續交付スル旨昨七日文部省ヨリ指令セリ（文部省）

○路上教育狀況　滋賀縣師範學校ニ於ケル路上教育ノ狀況ニ關シ同縣知事報告ノ要領左ノ如シ（文部省）

（一）起因　明治三十七年元旦大津市ノ慈善家相議シ同市內ノ貧兒若干人ヲ一堂ニ會シテ饗應シ以テ太平ノ樂ヲ頒タントセシコトアリ山路學校長之ヲ聞キ以爲ヘラク大津市ノ貧兒獨リ此惠ニ浴シ我校ニ比鄰セル貧兒ノ一群此惠ヲ享ケサルハ頗ル遺憾ナリト乃チ餅若干ヲ施與シタリ我路上教育實施ノ動機ハ即チ此ニ因ス爾來今日ニ至ルマテ之ヲ踏襲シテ新年ニハ必ス果物ヲ施與スルヲ例トス

（二）目的　抑〻小學校教育ノ任ニ當ル者ハ貴賤貧富ノ差別ナク均シク兒童ヲ愛護スヘキノミナラス進ミテ貧兒ニ對シテハ一倍ノ同情ヲ寄セ之ヲ教養誘掖シ將來ノ進步發展ノ素地ヲ與ヘンコトニ盡瘁セサルヘカラス是ヲ以テ本校生徒ヲシテ常ニ貧家ノ兒童ニ同情ヲ寄セシムルノ方針ヲ取リ嘗テ修學旅行ノ途次生徒ヲ率ヰ軍歌ヲ歌ヒテ縣下蒲生郡南野ナル貧民窟ヲ通過シ以テ其情態ヲ親ハシメシコトアリシカ偶〻我校ノ近鄰ニ大林ト云ヘル新平民ノ部落（俗稱ニ傚フ以下同シ）アリ戶數五十戶、富者三万金ヲ蓄フルモノアリ又部落中曾テ殆ト犯人ヲ出シヽコトナシト云フ然レトモ貧民モ亦多クシ當時不就學ノ兒童少カラス是ニ於テカ竊ニ以爲ヘラク單ニ彼等ニ娛樂慰安ヲ施スノミヲ以テ滿足スヘキニアラス如何ニモシテ此可憐ナル多クノ不就學兒童ニ日常必須ナル道德知識ノ一斑ヲ授ケ其父兄ヲシテ教育ノ價値ヲ感得セシメ併テ本校生徒ヲシテ貧兒ニ對スル思想ヲ修養セシメンコト最モ有用ナルヘシト思惟シ明治三十七年四月七日始テ路上教育ヲ開始シタリ

第7383号　本文

第7383号
本文

○官報發行廣告

本年官報ハ一月ヨリ十二月ニ至ル迄毎日發行ス但シ日曜日祭日及ヒ年末年始ノ休日ハ此限ニアラス

○官報發行時刻

午前八時ヨリ午後一時マテノ間ニ發行ス

○官報發行所

東京市麹町區飯田町三丁目十番地

○官報賣捌所

東京市麹町區飯田町三丁目十番地

○官報定價

一部金二錢

一箇月分金五十錢

三箇月分金一圓五十錢

六箇月分金三圓

一箇年分金六圓

○廣告料

一行金十錢

一行ニ付金十錢ノ割ヲ以テ前金ヲ要ス

○廣告ノ體裁

一行ノ字數ハ二十字ヲ以テ定ムルモ廣告ノ種類ニ依リ一行ノ字數ヲ增減スルコトアルヘシ

○廣告ノ掲載

廣告ハ掲載ノ順序ニ依リ之ヲ掲載ス但シ特ニ掲載ノ日ヲ指定シタルモノハ此限ニアラス

○廣告ノ訂正

廣告ノ訂正ハ二回ニ限リ之ヲ取扱フ

○廣告ノ取消

廣告ノ取消ハ掲載ノ日ヨリ三日以内ニ限リ之ヲ取扱フ

○廣告ノ責任

廣告ノ文面ニ關スル責任ハ總テ廣告者ニ在リ

○廣告ノ割引

廣告ハ一回ニ限リ一割ノ割引ヲ爲ス

○廣告ノ特別掲載

廣告ハ特別ノ場合ニ限リ本文ノ末尾ニ掲載スルコトアルヘシ

○廣告ノ掲載ヲ拒絶スル場合

一　風俗ヲ害スル虞アルモノ

一　詐欺ノ疑アルモノ

一　誹謗ニ渉リ又ハ他人ノ名譽ヲ害スル虞アルモノ

一　醫藥ニ關スル廣告ニシテ其效能ヲ誇大ニ記載シ又ハ其效能ヲ保證スルモノ

一　其他本局ニ於テ不適當ト認ムルモノ

○廣告ノ掲載ヲ拒絶スル場合

一　風俗ヲ害スル虞アルモノ

一　詐欺ノ疑アルモノ

一　誹謗ニ渉リ又ハ他人ノ名譽ヲ害スル虞アルモノ

一　醫藥ニ關スル廣告ニシテ其效能ヲ誇大ニ記載シ又ハ其效能ヲ保證スルモノ

一　其他本局ニ於テ不適當ト認ムルモノ

○廣告ノ訂正

廣告ノ訂正ハ二回ニ限リ之ヲ取扱フ

○廣告ノ取消

廣告ノ取消ハ掲載ノ日ヨリ三日以内ニ限リ之ヲ取扱フ

○廣告ノ責任

廣告ノ文面ニ關スル責任ハ總テ廣告者ニ在リ

○廣告ノ割引

廣告ハ一回ニ限リ一割ノ割引ヲ爲ス

○廣告ノ特別掲載

廣告ハ特別ノ場合ニ限リ本文ノ末尾ニ掲載スルコトアルヘシ

第7383号　本文

著作者　東京府平民　山上萬次郎　發行者　東京府東京市京橋區銀座一丁目二十二番地　大日本圖書株式會社

右明治三十九年一月十三日檢定濟ノ處修正發行セリ依テ更ニ明治四十一年二月七日檢定ス

高等女學校歷史科用

改訂女子日本歷史　全二冊　定價上卷金五十錢下卷金六十錢

明治四十一年一月三十日訂正四版發行

著作者　新潟縣士族　新保磐次　發行者　東京府東京市日本橋區本町三丁目十七番地　金港堂書籍株式會社

右明治三十七年五月七日檢定濟ノ處修正發行セリ依テ更ニ明治四十一年二月七日檢定ス

高等女學校地理科用

女子教科外國地理　全二冊　定價各〻金五十錢

明治四十一年二月三日再版發行

著作者　靜岡縣士族　野口保興　發行者　東京府東京市京橋區南傳馬町二丁目五番地東京府平民　目黑甚七　東京府東京市日本橋區通三丁目十番地東京府平民　河出靜一郎

右明治四十一年二月七日檢定ス

明治四十一年二月　文部省

○見習生募集

看護婦見習生四十八人入學ヲ許可スヘキニ付キ年齡滿十八歲以上ニシテ志願ノ者ハ願書ニ履歷書及戶籍謄本ヲ添付シ來ル三月十五日限本院事務室ニ差出スヘシ尙ホ規則書入用ノ者ハ同室ニ申込ムヘシ

入學試驗ハ來ル三月二十日本院ニ於テ執行スヘキニ付キ受驗者ハ同日午前十一時マテニ出頭スヘシ

明治四十一年二月　京都帝國大學京都醫科大學附屬醫院

○生徒募集

本年四月當校第一學年及第二學年生徒各〻若干人補缺入學ヲ許ス志望者ハ左記要項ニ據リ入學ノ手續ヲ爲スヘシ

明治四十一年二月　東京高等師範學校附屬中學校

要項

一第一學年入學志望者ハ明治二十七年四月二日ヨリ同二十九年四月一日マテニ、第二學年入學志望者ハ明治二十六年四月二日ヨリ同二十八年四月一日マテニ生レタル者ニ限ル

一入學志望者ハ左記樣式ノ履歷書（願書ハ要セス）學業證明書（高等小學校在學中）ニ戶籍謄本（家族全部ヲ記シタルモノ）ヲ添ヘ本月二十五日ヨリ來ル三月二十日マテノ間ニ當校ニ差出シ受驗票ヲ請取ルヘシ（郵便ニテ差出ス者ハ三錢切手ヲ封入スヘシ）

履歷書（用紙半紙）

何府縣華士族平民　戶主誰何男等（或ハ戶主）

氏名　明治何年何月何日生

本籍　何府縣何郡市區何町村何番地

住所　東京府何郡市區何町村何番地

志望　第何學年

職業　家長（父母兄姉等）ノ職業

一何年何月ヨリ何年何月マテ何所公私立何幼稚園ニ於テ保育ヲ受ク

一何年何月何所公私立何小學校ニ入學何年何月何學年修業（或ハ修業中）又ハ全科卒業

一何年何月何府縣公私立何中學校ニ入學何年何月何學年修業（或ハ修業中）

一何年何月ヨリ何年何月マテ何所何某ニ就キ何學科修業

右之通リニ御座候也

明治何年何月何日

住　東京府何郡市何區何町村何番地居

何府縣華士族平民　保證人　氏名㊞

（本人ノ氏名ニハ假名ヲ附スヘシ）

學業證明書（用紙美濃紙）

何府縣華士族平民　氏名　明治何年何月何日生

學年＼科目	修身	國語	算術	日本歷史	地理	理科	圖畫	唱歌	體操	英語	總評	成績順	修了年月日
第一學年													明治何年何月何日修了
第二學年													明治何年何月何日修了（又ハ修了ノ見込）
第三學年													同上
第四學年													同上

右證明候也

明治何年何月何日　何小學校長　氏名印

（備考）各學科ノ成績ヲ點數ニテ表ストキハ總評ハ平均トスルコト成績順ハ何人中何番ト記入スルコト若シ成績順ヲ定メサルトキハ大體ノ見込ヲ以テ何人中何番ヨリ何番ノ間ト記入セラレタシ

一入學志望者ニ就キ左記科目、程度ニ據リ入學試驗及身體檢查ヲ行フ

科目		程度	參考書	編著者	出版所
第一學年（高等小學校第二學年修了ノ程度）					
國語	讀方	下記教科書終マテ	高等小學讀本卷四マテ	文部省	
	綴方	口語文、普通文			
	書方	楷書（細字）行書（大字）	高等小學書方手本第二學年用下マテ	文部省	
算術		下記教科書終マテ	高等小學算術書第一學年用第二學年用	文部省	
英語		下記教科書終マテノ程度ニ於テ講讀、書取	「プライマリー、「スクール、セリース、ニュー、イングリッシュ、リーダース」卷二マテ	レナルド　棚橋源太郎	金港堂書籍株式會社
第二學年（當校第一學年修了ノ程度）					
修身		教育勅語			
國語	講讀	下記教科書終マテ	中學國語卷一、二	鈴木靜外三人	目黑商店
	文法	文章論	三訂國文典教科書卷四文章論ノ部	吉田彌平外二人	松邑三松堂
	作文	口語文、普通文、候文			
	習字	楷書（細字）行書（大字）	中學習字教科書卷一	日高秩父　川島庄一郎外一人	大日本圖書株式會社
英語		「ニュー、ナショナル、リーダー」卷二第三十五課マテノ程度ニ於テ講讀、書取、作文	「ニュー、ナショナル、リーダー」卷一、二		
歷史		日本歷史奈良朝終マテ	中學程度ノ教科書		
地理		日本地理總說、地方誌（本州中區、本州北區）	統合帝國地理	山上萬次郎	大日本圖書株式會社
算術		命數法、記數法、小數、四則、諸等數、整數ノ性質、分數、比、單比例、複比例、比例配分、步合算（大意）	中學程度ノ教科書		
博物		普通ノ植物及動物ノ記載	中學程度ノ教科書		
圖畫		平面形及平面形ニ近キ立體ノ寫生	鉛筆畫教科書卷一、二、三	和田英作	大野書店

一入學試驗及身體檢查ハ來ル三月二十六日ヨリ二日間當校ニ於テ施行ス受驗者ハ同二十六日午前七時四十分マテニ出頭シ受驗票ヲ示スヘシ

一試驗時間割ハ來ル三月二十五日午前八時當校內ニ揭示ス

一出頭ノ節ハ洋服若クハ袴ヲ著用シ且ツ硯、墨、大小ノ毛筆、「インキ」「ペン」、鉛筆、小刀、半紙、半紙罫紙、洋罫紙及辨當ヲ持參スヘシ

本校土木工學科、機械工學科及採鑛冶金學科ニ各〻一年生徒凡ソ三十五人合計百五人ヲ募集ス入學志願者ハ左ノ事項ヲ心得願出ツヘシ尙ホ本校規則ヲ要スル者ハ二錢郵券ヲ添ヘ本校ニ申越スヘシ

明治四十一年二月　熊本高等工業學校

入學志願者資格　入學ヲ志願セントスル者ハ品行方正身體健全ニシテ左ノ諸號ノ一ニ該當スル者ニ限ル

一　中學校ヲ卒業シタル者

二　專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗ニ合格シタル者

三　專門學校入學者檢定規程第八條第一號ニ依リ無試驗檢定ヲ受クルコトヲ得ルモノト指定セラレタル者

四　工業學校ヲ卒業シタル者

無試驗入學檢定

一　本校ニ於テ適當ト認メタル中學校ヲ卒業シタル入學志願者ニシテ卒業ノ席次首位ヨリ全數ノ十分ノ一以內ニ在ル者ニハ無試驗檢定ヲ行フ

二　無試驗檢定ヲ受ケント欲スル者ハ入學願書（一號書式）ニ學業證明書（二號書式）、身體檢查證（四號書式）竝ニ檢定料金三圓ヲ添ヘ本年四月一日ヨリ同月二十日マテニ本校ニ到著スヘキ樣之ヲ差出スヘシ

三　無試驗檢定ハ學業ノ成績身體ノ健否其他ノ事項ヲ考查シテ入學ノ許否ヲ定ム

四　無試驗檢定ハ本年五月二十日マテニ之ヲ結了シ檢定合格者ヘハ十日以內ニ之ヲ通知ス

五　無試驗檢定合格者ニハ本年九月ニ於テ入學前更ニ身體檢查ヲ行フ

試驗入學檢定

一　試驗檢定ヲ受ケント欲スル者ハ入學願書（一號書式）ニ檢定料金三圓ヲ添ヘ本年五月一日ヨリ同六月十日マテニ到著スヘキ樣之ヲ差出スヘシ

二　試驗科目ハ國語及漢文、英語、數學、物理及化學ノ四科目ニシテ中學校卒業ノ程度ニ依ル

三　試驗檢定ハ本年六月二十七日ヨリ本校（熊本市外黑髮村）ニ於テ之ヲ施行ス

四　試驗檢定ニ依ル入學志願者ハ本年六月二十六日午前九時本校ニ出頭シテ受驗者證票ヲ受取リ尙ホ試驗日割及試驗室等ヲ承知シ置クヘシ

檢定料

檢定料ハ現金若クハ郵便爲替ヲ以テ納付スヘシ

但シ爲替ハ拂渡局ヲ指定セス受取人ヲ熊本高等工業學校收入官吏ト指定スヘシ

優先選拔　本校ニ於テ適當ト認メタル作業場ニ於テ一箇年以上志望學科ノ工業ニ實地從事シタル者ハ入學檢定ノ際優先選拔セラルヘキモノトス

但シ本項ニ依リ優先選拔ヲ願フ者ハ資格證明書（三號書式）ヲ要ス

諸書式

一號書式（用紙ハ學校ヨリ交付シタルモノニ限ル）

入學願　明治　年　月　日		氏名印　生年月日	假名ヲ付スヘシ　何　某印　明治何年何月何日生
本籍族	何府縣何郡市何町村何番地　士族平民	現住所	入學許可ノ通知ヲ受クヘキ所ヲ記スヘシ
志望學科	第一志望何々學科　第二志望何々學科	檢定	試驗（又ハ無試驗）
履歷	學業賞罰及出身學校	明治何年何月何日入學	何々學校
		明治何年何月何日第何年修業退學卒業等	何々學校
	卒業後ノ經歷	明治何年何月何日何官職任命或ハ何業ニ從事	何
		明治何年何月何日願ニ依リ免官或ハ廢業又ハ現今在職從事等	何々
職業	父兄		
	本人		

二號書式（無試驗檢定志願者ニ限リ之ヲ要ス）

證明書

道府縣族　氏名　明治何年何月何日生

右者卒業成績左記ノ通リニ付茲ニ證明候也

年月日　何學校長　氏名印

熊本高等工業學校長　氏名殿

卒業成績表

學科	修身	國語	何	〃	〃	平均	席次
評點							何人中何番

備考　本證明書ハ必ス當該學校長ノ親展書タルヘシ

證明	
卒業年月	何年何月何日
卒業席次	何人中何番
明治　年　月　日	
熊本高等工業學校長　氏　名殿	何學校長　氏　名印

三號書式（優先選拔ヲ願フ者ニ限リ之ヲ要ス）

資格證明書ハ別ニ書式ヲ定メス但シ成ルヘク精細ナルヲ務トシ必ス左ノ四件ヲ具備スルヲ要ス

一　入場及退場ノ年月日

二　本人ノ從事シタル業務ノ種類

三　技能ノ程度

四　證明者ハ當該場又ハ業務ノ責任アル監督者タルコト

四號書式（無試驗檢定志願者ニ限リ之ヲ要ス）

身體檢查證

道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村大字何番地

道府縣族　何　某　明治何年何月何日生　何年何箇月

體格　身長　體重　胸圍（常時・盡虛ノ差）

中心視力（右・左）　色盲　眼疾

聽力　障害ノ有無　耳疾

呼吸器

血行器

神經系

皮膚

言語

既往症及現在ノ疾病又ハ畸形

右檢查候處相違無之候也

檢查年月日

道、府、縣、何國、市、郡、區、町、村大字何番地　何學校學校醫　學位（學位ナキ者ハ略ス）　何　某印

○郵便物遭難

昨四十年十二月二十一日佐渡國夷港出帆第五號度津丸ハ新潟港ヘ航行中新潟縣西蒲原郡五十嵐濱沖合ニ於テ暴風激浪ノ爲メ沈沒シ搭載通常郵便締切行囊二箇及小包郵便締切行囊二箇ヲ流失シ其內通常郵便締切行囊一箇ハ越後國乙郵便局區內荒井濱ヘ漂著シタルニ依リ在裡郵便物ハ相當手當ヲ加ヘ逆送セリ

明治四十一年二月　遞信省

○貯金通帳亡失及盜難

左記貯金通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十一年二月　郵便爲替貯金管理所

記號	番號	交付局所名		預ケ入氏名
るわ	二五八三	和泉	尾崎	和田キヨエ
にいと	一五二五	讚岐	長尾	柳澤喜太郎
ぬはい	一〇八四	但馬	大屋	田村てい
ぬはゐ	六二一	攝津	小濱	仲原つる
ぬいや	一〇〇八	播磨	前ノ庄	松田まゆき
ぬほせ	一五三五	同	廣	高田齊次
ぬはの	一七五二	同	天神	山木徹雄
同	一九五九	同		岸本利一
ぬはひ	一七六三	但馬	大屋	片岡民藏
ぬはく	三〇九四	播磨	小野	小堀フミ
かはく	二六五九	加賀	金澤野町	山田キク
ちいな	二一〇三	丹後	溝谷	新谷貫中
ちろつ	一三五	同	東加舍	山田儀助
すせ	二五一〇	美作	落合	黑瀨新四郎
ちいま	一六五一	同	眞加部	佐々木義綱

官報　第七三八三號　明治四十一年二月八日（第三種郵便物認可）

第7383号　本文

第 7383 号 本文

やゐ	一四二三	備中	妹尾	矢吹 周蔵
つちむ	七五	土佐	土佐山	西川 眞砂子
つちの	八六七	同	戸波	矢野 晋澄
つちね	六二	同	船戸	中川 幸次
つき	一一三〇	同	吉良川	山下 惣太郎
第二回發行 にし	八〇三	大阪郵便爲替貯金管理支所		村上 長松
さに	八〇〇九	紀伊	新宮	尾崎 初枝
にと	一五九八	伊豫	郡中	横 昇
にろそ	二五〇一	同	泉川	近藤 登代子
にた	一六一三	同	久万	宇和 清美
にいち	三四七	同	俵津	黒田 久二郎
つはお	七七七	阿波	一宇	山内 マツ二
かち	五〇一四	越前	武生	陸山 坦治
せに	三九四九	同	金津	北出 坦清
るいは	八九四	大和	帯解	武藏 キクヱ
にきさ	七二	伊豫	岩城	渡邊 マスノ
つちね	四六	土佐	船戸	中村 儀太郎
ぬま	九六五	播磨	北條	田村 美成
ぬほぢ	二六三一	攝津	神戸長狹七	神崎 三郎
かほり	三二〇	能登	南志見	池田 庄太郎
同	三二二	同		酒師 芳太郎
同	三二三	同		橋爪 三右衛門
ちろみ	三四〇六	京都	室町上立賣	林 キヌ
すろに	六九七	備前	和氣	柴田 福治
くにぬ	五〇五	安藝	横川	杉村 ハツノ
まよほ	四一二	日向	桑弓野	黒木 ウタ
まろそ	八八四	同	外ノ浦	坂元 政市
まを	二五〇九	薩摩	鹿兒島西田	石川 喜三次
第二回發行 ざろ	七七九	下關郵便爲替貯金管理支所		田中 猛助
まほに	三二五三	薩摩	鹿兒島山之口	平場 秀菊
てり	二七六五	筑前	赤間	出光 退助
てき	一三七六一	同	直方	磯邊 イトコ
てにち	二六一三	同	若松	久保 靜子
ふす	四九八八	出雲	平田	石橋 ノブ
ふいは	一六三四	石見	粕淵	佐々木 傳市
なに	一七〇七	豐後	立石	手島 長三郎
ないろ	二一二二	同	木立	清杉 又吉
なと	四〇〇四	同	高田	安部 市郎
のろさ	八四二	周防	仁保	石原 スエ
のいめ	二〇八二	同	平生	大田 モト
ひにほ	二七七二	肥後	熊本新屋敷	牧尾 政太郎
そほみ	五二三	肥前	皆瀨	岩崎 靜一
そほに	一一三七	同	長崎稻佐	加藤 チヲ
恩ま	二三二七六	郵便爲替貯金管理所		加治原 慶藏
濡ほ	二九八七	滿洲	旅順	西谷 勝造
しく	五三一三	安藝	廣島堺町	小田 主計
くはて	一四五七	同	御寺	高橋 大之助
てろも	八八四	筑前	善導寺	田代 甚治
てはゑ	三七〇〇	豐前	小倉堅町	知田 市次郎
てにほ	四九〇	筑前	鴨生田	島村 覺衞門

なゐ	二一六	豐後	久住	後藤 治吉
ないろ	一六四五	同	木立	宮川 イミ
ないせ	七四	同	溜江	山田 和三郎
まいち	二二四一	大隅	末吉	篠原 八之助
まろは	二三八三	日向	三田井	田鍋 キヨウ
そちり	一一六七	肥前	西唐津	坂井 利八
そちひ	四七七	同	口之津	野口 光三郎
ふいす	七五四	石見	[illegible]	三上 治義
てにに	二四五八	豐前	小倉	武田 敬重
てに	二〇二五四	同	小串	田中 大吉
のろす	一四〇一	長門	下關[illegible]	松岡 義明
同	一六七四	同		木村 三平
のはて	二〇〇二	同		若狭 清數
まろろ	九六一	日向	小林	望月 武雄
ほたろ	三一八四	大阪	幸町	井上 カツヱ
ほめき	一二三五〇	同	蜆橋	神山 ひら
るはわ	三九三八	同	千日前	大槻 春雄
るはわ	一八九五	同	片町	小川 操
にいね	二七二五	讃岐	佛生山	福田 二郎
同	三八七七	同		同 孫三郎
同	三八七九	同		松原 嘉次郎
同	三八八〇	同		同 イチヱ
同	三八八四	同		福田 悸次郎
同	三八八五	同		眞鍋 政吉
同	三八八六	同		小野坂 光次
同	三八八七	同		眞鍋 徳三郎
ぬいり	三一一四	但馬	村岡	田中 直一
ぬいむ	一六一九	播磨	大久保	尾仲 いの
ぬにさ	一〇五六	同	舞子	小西 如眞
ぬほゑ	一一二九	神戸	奥平野	角谷 松江
つちつ	六二	土佐	別役	西内 壽美衞
すせふ	一三九	美作	落合	阿部 彌六郎
さろぎ	六五	紀伊	西川	中地 吉市
さに	一一〇	同	天滿	山田 豐市
[illegible]	八四〇三	同	新宮	中村 やをへ
ふろま	一〇七二	伯耆	關金	山本 ひさの
せゐ	六六三	若狭	佐柿	安井 傳左衞門
かつ	七二〇三	越前	丸岡	牧野 源三郎
恩せ	六九六三	郵便爲替貯金管理所		前澤 新之助
かち	一六二四六	越前	武生	廣場 タツ
といみ	一七〇九	京都	西陣	奥山 義行
つみ	八七二	土佐	赤岡	有澤 重次
ぬほゑ	一一〇二	兵庫	新道	澤田 圭次
かに	五二五〇	加賀	小松	海崎 伊作
かいわ	二三二九	能登	二宮	高田 久四郎
かいる	一六八	加賀	高松	中田 力松
かぬ	二八五一	同	大聖寺	吉田 七與門
かあ	二一二七	能登	中島	橋本 一治
とれ	三七五一	京都	七條油小路	石原 菊次郎
とま	三三二八	同	島原	下田 秀男
ちにい	三二七六	同	三條大宮	中村 寅吉
ちはる	九八	丹後	成願寺	山口 鐵藏

よゐ	一三九六三	近江	彦根	宮下 長造
よふ	一六六六	同	柏原	桑原 寛道
ついま	三一二	土佐	杉	大西 イツ
やゝ	二六八八	備前	周匝	井上 爲一
やる	一五一八	備中	矢掛	藤田 作治
やと	二三〇八	同	高梁	沼本 礒太郎

○免狀遺失

第三八號 乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨屆出テタリ
明治四十一年二月
河北郡津幡町字津幡ル十八番地 酒井 與吉
石川縣

第一六一〇號 乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨屆出テタリ
明治四十一年二月
久米郡大井西村 久山 仁平
岡山縣

第三九九號 乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨屆出テタリ
明治四十一年二月
東國東郡竹田津村四百五十二番地 栗田 勘兵衞
大分縣

○購買入札

一建築材料鋼材 二百八十七本 大藏省臨時建築部横濱支部納
入札保證金見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札規則、契約書案、注文書及繪圖面等熟覽ノ上本月二十四日午後二時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ大藏省臨時建築部長工學博士妻木頼黄擔任ス
明治四十一年二月八日
大藏省臨時建築部

第二百五號	燒押材	十五万才
第二百六號	同	十五万才
第二百七號	工形鋼	百九十四本
第二百八號	丁字鋼	八百七十本
第二百九號	軟鋼鈑	百五十六枚
第二百十號	隅鋼	二百八本
第二百十一號	石炭箱	三千箇
第二百十二號	白木綿切（甲種）	五千三百基
第二百十三號	同（乙種）	五千二百基
第二百十四號	鐵製火床	五基

以上入札保證金各自入札金高百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ本月十四日マテニ營業證明書携帶當廠入札心得書、契約書案、見本及明細書熟覽ノ上同十五日午前十時三十分マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送シ又ハ開札ニ立會ハサルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ
此契約ハ大阪砲兵工廠提理加藤泰久擔任ス
明治四十一年二月八日
大阪砲兵工廠

一大麥 千石 名古屋守山屯在部隊納 本月以後約一箇月間所要
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上本月十五日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第三師團經理部長岡田稻三郎擔任ス
明治四十一年二月八日
第三師團經理部

一米袋 五千枚
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來繼續シ現ニ其營業ニ從事スル證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月十四日マテニ當部第二課ニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ當部第二課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上本月十五日午前十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ吳海軍經理部長土井順之助擔任ス
明治四十一年二月八日
吳海軍經理部

一外國白米	二十石
一大麥	百三十石

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ滿二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十四日マテニ當監ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上同日午前十時マテニ保證金ヲ添ヘ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ浦和監獄典獄早崎春香擔任ス
明治四十一年二月八日
浦和監獄

一「ヴァニシュ」刷毛 百五十本
一錨鎖 四筋
以上新橋又ハ神戸納
一鋼及鐵 二點
一「ゴールドサイズ」 五百英斤
以上上野納
一地金類 四點
一「ペタドプレート」 二十八枚
一金物製品 十五點
以上新橋納
右本月十五日當部ニ於テ入札執行
一鐵及眞鍮螺旋釘 十一點
新橋納
一引拔鋼管 五本
上野納
一米國松挽材 尺締三百本
深川納
右本月二十五日當部ニ於テ入札執行
一栂角材 尺締二百本
上野高崎宇都宮間又ハ隅田川納
右本月十五日上野營業事務所ニ於テ入札執行
一電線類 十一點
一諸製品 九點
以上神戸納
右本月十五日神戸營業事務所ニ於テ入札執行
一電信用硬銅線 二万千八百封
門司納
右本月二十四日神戸營業事務所ニ於テ入札執行

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳計理部長圖師民嘉擔任ス
明治四十一年二月八日
帝國鐵道廳計理部

一鐙形煉化石 百五十一万箇
一同 百五十一万箇
一同 百五十一万箇
以上手宮岩見澤間納
一同 五十万箇
旭川納
一同 五十万箇
一同 五十万箇
以上釧路帶廣間納
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ當局ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス
明治四十一年二月八日
北海道帝國鐵道管理局

一電信用八番鐵線 二万封 門司納
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ當局ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月十五日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ九州帝國鐵道管理局長心得植村俊平擔任ス
明治四十一年二月八日
九州帝國鐵道管理局

第一號	木炭	六千五百五十一貫匁
第二號	同	三千六百九十八貫匁
第三號	同	四千二百八十二貫匁

以上入札保證金各自見積價額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治三十三年遞信省令第十九號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局會計課ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕様書及見本品等熟覽ノ上本月二十四日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同日午前十一時限入札スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ東京郵便局長野村穗擔任ス
明治四十一年二月八日
東京郵便局

○購買及拂下入札

一機械油 二万四千升
一一號和製「コークス」 六十万瓩
一二號同 百万瓩
以上本廠納
一檜電柱 四十本
右十條銃包製造所構內納
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）ヲ開札當日午前十時マテニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ今八日ヨリ本月二十一日マテニ營業證明書携帶當廠調度掛ニ出頭標本品、入札心得書及契約書案等熟覽ノ上同二十二日午前十一時マテニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ同掛ニ就キ承知スヘシ

一鋼屑 二万瓩
一一號白鋼屑 八千六百二十八瓩
一一號黄銅金屬交リ塵外四點（內譯書ノ通）
一一號黄銅附着「コークス」（內譯書ノ通）
一焚殼外一點
一砂交リ塵埃外三點（內譯書ノ通）
以上十條銃包製造所現在
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）ヲ開札當日午前十時マテニ差出スヘシ
右賣却ス買受望ノ者ハ今八日ヨリ本月二十一日マテニ當廠調度掛ニ出頭入札心得書、契約書案及現品等熟覽ノ上同二十二日午前十一時マテニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ同掛ニ就キ承知スヘシ
以上契約ハ執モ東京砲兵工廠提理男爵西村精一擔任ス
明治四十一年二月八日
東京砲兵工廠

○工事請負入札

大藏省臨時建築部横濱支部構內
一第五、六、七號上屋屋根葺及羽目板張其他工事一式
入札保證金見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治三十九年大藏省令第三十四號ノ資格ヲ備フル者ニ限ル
大藏省臨時建築部横濱支部構內
一第五、六、七號上屋排水工事一式
入札保證金見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札規則、契約書案、仕様書、繪圖面及現場等熟覽ノ上本月二十四日午後二時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ大藏省臨時建築部長工學博士妻木頼黄擔任ス
明治四十一年二月八日
大藏省臨時建築部

一横須賀工廠造船部鐵工場及亞鉛鍍場移轉工事 但シ木造平家建三百四十一坪
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、契約保證金落札高百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ本部建築科ニ就キ仕様書、圖面、契約書案、工事請負心得書、入札人心得書及現場等熟覽ノ上本月十五日午前十時限同科ニ入札スヘシ同十一時同科ニ於テ開札ス但シ現場ハ同十三日指示スルニ依リ同日午前十時マテニ建築科ニ參集スヘシ
此契約ハ横須賀海軍經理部長福永吉之助擔任ス
明治四十一年二月八日
横須賀海軍經理部

一東京醫術開業及藥劑師試驗場第一號病室及傳染病室並ニ附屬便所、渡廊下所要建具金物及硝子取付釣込等工事
右入札ニ付シ本月二十二日午前十一時當省ニ於テ開札ス請負望ノ者ハ東京醫術開業及藥劑師試驗場建築事務所ニ就キ仕様書、繪圖面、文部省工事並物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額二分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負セタル經驗ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ、入札書ハ開札時刻前五分以內ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
此契約ハ文部大臣官房建築課長久留正道擔任ス
明治四十一年二月八日
文部大臣官房建築課

帝國鐵道廳工務部

明治四十一年一月八日

○入札拂下

横濱郵便局

○入札拂下

青森縣廳

○株野賣拂公告中訂正

幸橋稅務署

○商業登記

宮城大林區署

○法人登記

臺北地方法院

○産業組合登記

第7383号　本文

第7383号　本文

第7383号 本文

○失踪宣告

千葉縣香取郡東城村小南千二百九十三番地平民農
不在者　掛巣新兵衛
弘化元年十月二十四日生

右ニ對シ千葉縣香取郡東城村小南千二百九十三番地掛巣太吉ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十一年一月二十八日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十一年一月二十八日
佐原區裁判所
判事　宮原巳代太郎

廣島縣蘆品郡木野山村四十三番屋敷平民
不在者　前迫重助
明治三年五月三日生

右ノ者ニ對シ妹サヨノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十一年一月二十八日
福山（廣島地方裁判所管內）區裁判所
判事　脇屋雄六

○華族世襲財產

東京府東京市神田區美土代町三丁目十六番地
侯爵松平康莊所有

一市街宅地百三十三坪四合一勺

右世襲財產ト爲シタキ旨願出アリタル趣宮內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者ハ來ル三月十六日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十一年二月七日
東京府

○行旅死亡人

本籍地氏名不詳女
推定年齡十一歲

身長三尺五寸、顏長キ方、頭毛少ク且ツ赤キ方、眼、鼻、口耳等普通、色黑キ方　著衣袷一枚（白ト茶トノ「フランネル」竪縞）、肌著一枚（縫合ニテ取分ケ難シ）、帶一筋（赤友禪ト紫更紗ト打合セ長サ六尺幅四寸）　著衣ノ儀ニテ他ニ所持品又ハ遺留品等更ニナシ

右ノ者本月十八日本村大字江熊ニ於テ死亡セシニ付キ假埋葬セリ心當ノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ

明治四十一年一月二十日
大分縣宇佐郡北馬城村役場

○東京郵便局外國郵便締切時限

本月十一日長崎マテ汽車便送同地ヨリ熊野丸ヲ以テ香港經由濠洲、印度及以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各局
通常	十一日午後九時半	十一日午後六時半
書留	同日午後九時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同日午後七時	同日午後五時
香港爲替	同日正午十二時	十日午後四時

（備考）小包ハフィリピン、濠洲及香港小包

同十二日神戸マテ汽車便送同地ヨリ筑後丸ヲ以テ上海ニ至リ「デバン」ハ號ニ接續シ香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各局
通常	十二日午後二時半	十二日午前十一時半
書留	同日午後二時	同上
價格表記	同上	同上
香港爲替	同日午後一時半	十一日午後四時

同日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「リーンムウン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各局
通常	十二日午後七時半	十二日午後五時
書留	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上
爲替（聯合）	同日午後四時	十一日正午十二時
爲替（特別）	十一日正午十二時	同上

（備考）本便ニ依リ差立ノ露國以外歐洲諸國宛ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル」小包ハ西伯利及露國宛ノミ

○同上締切豫告

二月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一タコマ經由歐米諸國宛　十日頃締切ノ筈
一布哇經由歐米諸國宛　十二、十九、二十六日頃締切ノ筈
一シアトル經由歐米諸國宛　十九日頃締切ノ筈
一加拿陀經由歐米諸國宛　同日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國宛　毎週月、水、金曜日ニ締切ル
一上海香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

筑後丸　明九日午前十時横濱出帆本月十三日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
竹島丸　同日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
營口丸　同日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行（出帆日延）
三河丸　明後十日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
安藝丸　同日午前十時横濱出帆本月十四日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行
鹿兒島丸　本月十一日正午十二時横濱出帆同十六日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ、孟買行
和歌浦丸　同十三日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
博愛丸　同日午前十時横濱出帆同十五日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
天津丸　同日午後四時横濱出帆神戸行
三池丸　同十五日午後四時横濱出帆神戸行
廣島丸　同十六日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
紫城丸　同二十日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行

○同上神戸等出發表

山城丸　明後十日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行（出帆日延）

臺灣航路	神戸發正午	門司著發	基隆著午前
西京丸　毎月	三日	四日	七日
	十八日	十九日	二十二日

右西京丸ハ神戸鐵道棧橋繫留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

	一青森發	函館發	室蘭著
毎日	午前十時半	午後九時	翌午前四時半
	午後六時	（直航）	
	午後十一時半	翌午前五時半	翌午前六時

○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

韓國行

油頭丸　本月十二日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、馬山、木浦、群山、仁川行
馬山丸　同十三日午前八時大阪出帆同日午後三時神戸出帆宇品、門司（下關）、仁川行
安東丸　同十六日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、元山行

清國行

大義丸　本月十一日正午十二時大阪出帆翌日午前十時神戸出帆門司、大連行
鐵嶺丸　同十六日午前十時神戸出帆翌日午後一時門司出帆大連行
天草丸　同十九日午前十時神戸出帆翌日午後一時門司出帆大連行

臺灣行

臺東丸　本月十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
恒春丸　明九日午後三時横濱出帆本月十四日正午十二時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
蓬北丸　本月十六日午後三時横濱出帆同十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
臺南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

交通丸　明後十日午後五時敦賀出帆本月十二日浦潮斯德着

○號外　昨七日發刊衆議院議事速記錄第七號八頁
○附錄　今八日發刊辭令四頁◎廣告八頁

○辭令

故歩兵一等卒橋本榮之助父　橋本丹五郎
故歩兵一等卒勳八等功七級齋藤繁藏父　齋藤與右エ門
同　島貫德太郎兄　島貫彌太郎
同　門間小太郎父　門間久太郎
故歩兵一等卒安部滿松父　安部和吉
故歩兵一等卒勳八等功七級齋藤市助父　齋藤伊兵衛
故歩兵二等卒加藤彌重治父　加藤重治
故歩兵一等卒永野宇吉父　永野嗣吉
同　佐々木萬治父　佐々木石太郎
故歩兵二等卒大住淸次郎父　大住滿太郎
同　荒井万助父　荒井傳助
同　山口富之助父　山口源次
同　井上茂八祖父　井上茂八
同　門脇兵吉父　門脇佐次右エ門
故歩兵一等卒勳八等功七級菅原宇一郎父　菅原淸內
故歩兵一等卒木村淸代太父　木村淸治郎
同　有澤藤七父　有澤藤次郎
故歩兵一等卒勳八等功七級結城龜治郎父　結城市藏
故歩兵一等卒澁谷貞次郎妻　澁谷はう
故歩兵一等卒勳八等功七級荒川保祖父　荒川銀藏
故歩兵一等卒大場銀四郎兄　大場忠藏
故歩兵一等卒勳八等功七級那須喜三郎父　那須與之助

故歩兵一等卒渡部政吉父　渡部卯兵衛
故歩兵一等卒勳八等功七級今伊三郎父　今長之助
故歩兵一等卒志田庄藏父　志田八郎左衛門
故歩兵一等卒勳八等功七級高橋與作父　高橋竹藏
同　丸森府藏父　丸森治郎左エ門
故歩兵一等卒鈴木小太郎兄　鈴木藤五郎
同　石井富次父　石井谷治
同　梅津富次兄　梅津伊兵衛
同　進藤豐吉父　進藤富吉
故歩兵一等卒勳八等功七級伊藤甚之助母　伊藤キエノ
故歩兵一等卒有路鐵藏祖父　有路林作
同　川見金八父　川見吉彌
同　佐々木貞作父　佐々木又八
故歩兵一等卒勳八等功七級深井喜惣治父　深井喜代吉
同　齋藤德之助父　齋藤德太郎
同　阿部定吉父　阿部利吉
同　三浦常彦父　三浦安吉
故歩兵一等卒勳八等鈴木富松祖父　鈴木四郎平
同　早坂末吉妻　早坂とくゑ
故歩兵一等卒鈴木利八兄　鈴木玄五郎
故歩兵一等卒勳八等伊藤龜治父　伊藤甚之助
故歩兵上等兵勳八等功七級阿部兵七父　阿部孫治

故歩兵一等卒勳八等功七級岸正太郎父　岸仲佐右衛門
故歩兵一等卒勳八等仲野淸助父　仲野淸八
故歩兵一等卒細田儀作兄　細田儀藏
同　佐々木和吉母　佐々木ワキ
同　菅原鐵藏父　菅原與次郎
同　宮林鈴太郎父　宮林豐丸
故歩兵一等卒勳八等松田助五郎兄　松田榮治
故歩兵一等卒伊藤鎰平父　伊藤豐太郎
同　毛利廣二妻　毛利ゑき
故歩兵一等卒勳八等功七級田中平兵衛兄　田中寅之助
故歩兵一等卒長岡保藏父　長岡寅八
故歩兵一等卒勳八等功七級石澤乙吉父　石澤仲吉
故歩兵一等卒菊地庄之助父　菊地重太郎
故歩兵一等卒勳八等功七級山口吉藏母　山口さめ
同　鈴木源治兄　鈴木周治
同　佐藤直吉母　佐藤直代
同　須藤富藏父　須藤多左エ門
故歩兵一等卒勳八等伊藤新平父　伊藤龜五郎
故歩兵一等卒武田重次郎父　武田重藏
同　川井道禮兄　川井禮三
同　小林孫太郎父　小林円次郎
同　渡邊長七男　渡邊長助
同　西坂卯吉父　西坂吉太郎
同　池田傳四郎父　池田七十郎
同　菊地平治母　菊地せつ

同　天野龜藏父　天野甚四郎
故歩兵一等卒勳八等渡邊三次郎父　渡邊仁吉
故歩兵二等卒勳八等町田一郎父　町田秀一
故歩兵二等卒勳八等功七級渡邊巳之助妻　渡邊よつ
故歩兵二等卒佐藤初藏父　佐藤米藏

（各通）

故歩兵二等卒勳八等長岡吉郎治父　長岡市十郎
故歩兵二等卒五十嵐政之助父　五十嵐又三郎
同　木村淸代太父　木村淸治郎
故歩兵特務曹長勳七等阿部勇助父　阿部勇一
故歩兵軍曹齋藤榮父　齋藤永之助
故歩兵軍曹勳七等工藤長四郎男　工藤忠太郎
故歩兵伍長勳八等加藤四郎吉父　加藤長助
故歩兵伍長岡崎利松父　岡崎利右衛門
同　井上萬次郎父　井上伊勢松
故歩兵上等兵武田庄次郎父　武田庄藏
同　佐藤龍撤兄　佐藤彌惣太
同　志村淸松父　志村庄助
同　高橋德五郎父　高橋辰次
同　武田忠治郎父　武田喜四郎
故歩兵上等兵勳八等阿部藤市父　阿部藤左衛門
同　川井寅五郎父　川井八五郎
故歩兵一等卒阿部傳吉父　阿部飛藏
同　阿相孝太郎兄　阿相三郎兵衛
同　石田寶五郎父　石田德彌
故歩兵一等卒勳八等五十嵐勝藏父　五十嵐石之助

第7383号　付録
付録

同　佐藤武兵衛父　佐藤助三郎
故歩兵一等卒佐竹長兵衛父　佐竹長六
同　押野政吉母　押野ヨネ
同　押野忠次郎父　押野與市
同　井上治作父　井上治郎
同　澁谷徳太郎祖父　澁谷長左衛門
同　小野寺亀治父　小野寺兵蔵
同　高橋治郎左衛門弟　高橋直治
故歩兵一等卒勲八等星川慶作父　星川菊次郎
同　大澤健次郎父　大澤新吉
故歩兵一等卒庄司兵蔵母　庄司アサ
故歩兵一等卒勲八等齋藤金蔵父　齋藤竹次
故歩兵一等卒後藤新作父　後藤鹿次
同　石山林助父　石山林蔵
故歩兵一等卒勲八等我妻英之父　我妻鍋蔵
故歩兵一等卒小山勘吉父　小山勘蔵
故歩兵二等卒佐藤伊勢吉父　佐藤丑吉
故輜重輸卒門脇庄五郎父　門脇熊治
故輜重輸卒勲八等半澤周蔵父　半澤伊之助
故輜重輸卒金子喜代治妻　金子カネ
同　篠村仁太兄　篠村市太郎
同　伊藤留蔵兄　伊藤又市
同　佐々木弘見父　佐々木宇三郎
同　金野藤蔵父　金野金右エ門
同　本田鎌蔵父　本田英吉
同　佐々木祐治兄　佐々木吉治
同　及川吉太郎父　及川與吉

同　木谷常七母　木谷ヤヲ
同　皆川補治郎父　皆川喜四郎
同　熊谷要治兄　熊谷松治
同　池田淺治父　池田彌治郎
同　渡邊伊助父　渡邊寅蔵
同　奥山義蔵父　奥山喜左衛門
同　新野庄太郎父　新野市彌
同　齋藤常吉母　齋藤きち
故輜重輸卒勲八等功七級筒井亀蔵父　筒井藤太郎
同　千田熊次郎父　千田慶治
故輜重輸卒佐藤久太郎妻　佐藤喜美恵
故輜重輸卒勲八等星川春吉父　星川丹吉
同　澁谷隆蔵父　澁谷安吉
故歩兵上等兵勲八等功七級高橋東司父　高橋文六
同　工藤庄作妻　工藤うに
故歩兵上等兵佐藤伊勢太郎兄　佐藤五右衛門
故歩兵上等兵勲八等功七級鈴木三蔵父　鈴木清助
故歩兵上等兵佐藤富蔵母　佐藤たゑ
故歩兵上等兵勲八等功七級佐藤伊勢吉男　佐藤仙蔵
故歩兵一等卒勲八等功七級佐藤與作父　佐藤與蔵
故歩兵上等兵勲八等功七級鈴木三郎治妻　鈴木久惠
同　丸山政治兄　丸山傳之助
同　芳賀卯之助妻　芳賀ツタヱ
同　鈴木長治父　鈴木彌五郎
故輜重輸卒高橋惣治兄　高橋惣吉
明治三十七八年従軍記章條例ニ依リ陸軍大臣ノ奏請ヲ經テ明治三十九年三月三十日勅定ノ従軍記章ヲ交付シ以テ之ヲ保存セシム

故一等計手菊地源七父　菊地總次郎
（各通）
故騎兵一等卒金田一藏弟　金田一清志
故輜重輸卒小山與四郎父　小山善四郎
同　須貝房吉父　須貝利吉
前同文
故輜重輸卒飯野仁助父　飯野七郎平
故二等看護長勲七等伊藤富吉父　伊藤健吉
故一等看護長勲七等石黒利蔵父　石黒忠五郎
故輜重輸卒勲八等川田重次郎男　川田松治
故三等看護長遠藤清太郎父　遠藤啓治
故輜重輸卒勲八等吉田熊蔵妻　吉田ツヨ
故看護手安田甚之助父　安田保治
故看護卒駒木根英三父　駒木根織江
同　千葉力蔵父　千葉敬助
故看護卒勲八等八島駒吉母　八島ノヱ
（各通）
故看護手勲八等齋藤則和妻　齋藤ツナ
故看護卒勲八等勝又悦之父　勝又決之進
故輜重輸卒勲八等小原卯蔵父　小原卯右エ門
同　芳賀養之進父　芳賀馬吉
故看護卒勲八等管種吉弟　管佐次郎
同　木村利三郎父　木村市蔵
故看護卒花田久之輔父　花田文吉
同　大川傳吉父　大川利蔵
故三等軍醫正正六位勲四等中原貞衛妻　中原キヱ
前同文
故二等主計従七位勲六等毛利常治郎父　毛利信助
（各通）
故一等輜工勲八等佐々木作右衛門妻　佐々木はるよ
前同文
故歩兵特務曹長勲七等功七級富山運治父　富山勝治

（各通）
故輜重輸卒勲八等秋元佐次郎妻　秋元カヨ
同　小鹿友吉妻　小鹿なつ
前同文
故輜重輸卒勲八等宮崎忠五郎父　宮崎仁平
前同文
故歩兵中佐正六位勲四等功四級時日義一相續人　時日みせり
（各通）
故歩兵少佐従六位勲四等小池友愛相續人　小池愛雄
前同文
故騎兵少佐従六位勲五等功五級淺野力太郎妻　淺野シヅコ
故騎兵大尉正七位勲六等功五級西尾富滋麻呂妹　西尾千代
故騎兵中尉従七位勲六等功五級小堤辰次郎兄　小堤巳太郎
故騎兵曹長勲七等功七級小島治助母　小島ヤス
同　青木三郎妹　青木あい
同　津田嘉京父　津田清三郎
故騎兵軍曹勲七等功七級久慈政吉父　久慈丑松
同　新里傳八郎妻　新里ナホ
同　鳴海幸三父　鳴海喜正
同　佐藤善蔵父　佐藤善七
同　村田重次郎父　村田山吉
同　山崎千之烝父　山崎門蔵
同　池田亮吉父　池田喜八郎
故騎兵上等兵勲八等功七級蒲池久之助父　蒲池末八
同　上野榮次父　上野源左衛門
同　久松八百八父　久松又五郎
故騎兵上等兵勲八等大山廣太父　大山小源治
故騎兵上等兵勲八等功七級小山諮一父　小山市吉

同　今野惣一郎父　今野貞治
故騎兵上等兵勲八等菅原實治父　菅原民治
故騎兵上等兵勲八等功七級齋藤康次郎弟　齋藤俊蔵
（各通）
同　工藤東三郎父　工藤多市
同　木村平助妻　木村ユカ
同　國井幸作兄　國井兵作
同　藤井楢蔵父　藤井要蔵
故騎兵上等兵勲八等渡部慶吉兄　渡部眞吉
故騎兵上等兵若木忠弟　若木正
故騎兵一等卒勲八等菅原兼治父　菅原兼蔵
同　石川傳次郎父　石川傳蔵
同　武藤周吉父　武藤市太郎
同　千葉國四郎父　千葉豐治郎
故騎兵一等卒勲八等功七級柏山冠治父　柏山恒三郎
同　堀井金太郎兄　堀井長吉
同　田村豐吉父　田村猪太郎
故騎兵一等卒勲八等川村澄治父　川村深松
同　小山泰彦父　小山源太
故騎兵一等卒勲八等功七級千葉昇五郎父　千葉惠三郎
故騎兵一等卒近藤八代吉妻　近藤ちよ
故騎兵一等卒勲八等堀川平作父　堀川豐作
同　吉川運次郎父　吉川丑蔵
故騎兵一等卒勲八等功七級佐々木勝次郎父　佐々木要吉
故騎兵一等卒小平耕次郎妻　小平コウ
故騎兵一等卒勲八等佐藤正父　佐藤熊太
故砲兵伍長勲八等金澤喜左衛門男　金澤勘陸
前同文

故砲兵一等卒勲八等佐藤貞助兄　佐藤直助
故砲兵輸卒勲八等石崎萬徳母　石崎りキ
同　佐藤嘉一郎兄　佐藤重太郎
故輜重輸卒勲八等千田萬右衛門父　千田萬太郎
故砲兵一等卒勲八等大井福治男　大井豐
同　成田重助妻　成田サト
故砲兵上等兵勲八等功七級藤堂金次郎妻　藤堂テル
故砲兵一等卒勲八等伊藤軍治父　伊藤秀治郎
故砲兵上等兵勲八等功七級菊地松右衛門父　菊地末蔵
故砲兵一等卒工藤音松妻　工藤マサ
故砲兵一等卒勲八等功七級阿部文吉父　阿部福松
故砲兵伍長勲八等功七級中居竹松妻　中居ヨシ
故砲兵中尉従七位勲六等功五級飯塚寅三郎父　飯塚群平
故砲兵伍長勲八等窪田勇三郎父　窪田勇作
同　高橋孫作兄　高橋米蔵
同　栃澤常雄父　栃澤初三郎
故砲兵上等兵勲八等功七級工藤秀三郎父　工藤健三郎
故砲兵一等卒勲八等阿部金太郎父　阿部與七
故砲兵上等兵勲八等功七級柴田豐策父　柴田作平
故砲兵一等卒勲八等功七級大沼又一母　大沼イク
故砲兵一等卒勲八等小野喜一郎兄　小野益次郎
同　奈良岡文弥父　奈良岡岩吉
同　木村萬次郎父　木村子松
同　池田千代治父　池田平蔵
故砲兵上等兵勲八等功七級石川寛治父　石川弥右衛門
故砲兵一等卒勲八等佐々木庄治郎兄　佐々木大助

故砲兵特務曹長勲七等功七級佐藤永治妻　佐藤ヌイ
故砲兵曹長勲七等功七級齋藤彦次郎兄　齋藤常太郎
故砲兵軍曹勲七等功七級孫田文司父　孫田文作
同　高橋市蔵母　高橋ヨシ
故砲兵伍長勲八等功七級田中利七兄　田中利市
同　源田淺吉兄　源田福太郎
故砲兵上等兵勲八等小武海信助妻　小武海コノヱ
同　木村守也父　木村吉兵衛
故砲兵一等卒勲八等山川又三郎父　山川又七
同　渡部運平父　渡部孫助
故砲兵一等卒勲八等功七級高橋善次郎父　高橋豐吉
故砲兵一等卒勲八等宮野仁助父　宮野榮初
同　佐々木末太郎父　佐々木寅松
同　内海寅吉母　内海サヨ
同　工藤己三郎父　工藤喜左衛門
故砲兵一等卒勲八等功七級伊藤喜市父　伊藤長太
同　長澤忠一郎父　長澤忠次郎
故砲兵一等卒勲八等二又市太郎父　二又多利
故砲兵一等卒和田要助父　和田與市
同　佐々木太郎父　佐々木深松
故砲兵軍曹勲七等川崎喜三郎兄　川崎與三郎
故砲兵伍長勲八等功七級藤原熊太郎父　藤原清蔵
同　山本梅吉父　山本平吉
故砲兵上等兵勲八等功七級山中長治妻　山中マツ
同　森喜市郎兄　森徳五郎
故砲兵一等卒勲八等功七級門間丸吉父　門間九十蔵
故砲兵一等卒勲八等嵯峨仁助父　嵯峨善蔵

同　佐藤留吉兄　佐藤忠蔵
故砲兵一等卒勲八等功七級沼山丑之助兄　沼山金之助
故砲兵一等卒勲八等齋藤右作父　齋藤清作
故砲兵上等兵勲八等功七級小野寺慶之丞妻　小野寺ツメヨ
故砲兵上等兵勲八等佐藤右延父　佐藤源彌
故砲兵一等卒鈴木直惣父　鈴木定吉
（各通）
故砲兵一等卒勲八等鈴木榮次郎父　鈴木兼蔵
同　江口徳蔵父　江口武兵衛
故砲兵軍曹勲七等功七級黒木惣助父　黒木惣五郎
同　金崎齋吉父　金崎松太郎
故砲兵伍長勲八等功七級佐々木千蔵父　佐々木定七
故砲兵上等兵勲八等功七級菊地千代太郎父　菊地傳蔵
故砲兵伍長勲八等功七級新野千代太兄　新野孝作
故砲兵上等兵勲八等功七級石村三太郎父　石村市郎
故砲兵一等卒勲八等功七級藤本粕蔵兄　藤本定吉
故砲兵一等卒勲八等徳正惣助弟　徳正清五郎
同　中村芳太郎父　中村円次郎
同　高橋熊次郎父　高橋榮蔵
同　工藤久之助父　工藤正之助
故砲兵一等卒勲八等功七級佐々木孫太郎弟　佐々木孫市
故砲兵一等卒勲八等山口亀五郎父　山口與蔵
同　千葉寄平弟　千葉昇
同　堀佐吉兄　堀作治
故砲兵二等卒勲八等赤平鼎次郎父　赤平操
故砲兵少尉正八位勲六等功五級田中悦郎妻　田中ソノ

第7383号　付録

故砲兵軍曹勳七等功七級柴田競作父　柴田　重次郎
故砲兵伍長勳七等手塚國藏女　手塚　タイ
故砲兵伍長勳八等功七級中村武治父　中村　直太郎
故三等看護長勳八等功七級宮岡常治郎男　宮岡　恒雄
故砲兵上等兵勳八等功七級齋藤勇松父　齋藤　豊三郎
同　千葉重右衛門妻　千葉　キクノ
同　佐藤鉄次郎父　佐藤助左衛門
同　金子榮七母　金子　テン
故砲兵一等卒勳八等菅原喜作父　菅原　丈作
同　米田孫市父　米田　又藏
故砲兵一等卒北條業次郎父　北條　由松
故砲兵一等卒勳八等坂本金之助父　坂本　亀之助
同　相澤圓次郎父　相澤　永作
同　赤坂豐治父　赤坂　菊
故砲兵一等卒檜舘仁太祖父　檜舘　安太郎
故砲兵輸卒勳八等島貫七太郎祖母　島貫　きえ
同　日塔好藏妻　日塔　きく
故輜重輸卒勳八等結城忠次母　結城　とえ
故砲兵特務曹長勳七等本多九明兄　本多　龍藏
故輜重輸卒勳八等杉澤宇吉兄　杉澤長右エ門
故砲兵二等卒勳八等小野寺豐次郎父　小野寺　與市
故輜重輸卒勳八等阿部三五郎父　阿部　定治
故砲兵上等兵勳八等小向市之助妻　小向　りさ
故砲兵一等卒新坂岩次郎父　新坂　岩太郎
故輜重輸卒勳八等佐藤萬五郎母　佐藤　ヒロ
故砲兵輸卒佐々木峯治父　佐々木　藤吉
故砲兵上等兵堀井定吉母　堀井　みや

故砲兵二等卒柳田宗藏母　柳田　テツ
故砲兵中尉從六位勳六等郡山大次男　郡山　寅雄
故砲兵一等卒増山還清女　増山　しま
故砲兵二等卒熊谷三藏父　熊谷　重藏
故砲兵大尉正七位勳五等功五級柿崎虎雄男　柿崎　武雄
故砲兵一等卒勳八等功七級大島末吉女　大島　タミヱ
故砲兵一等卒勳八等及川林三郎父　及川　林之助
故砲兵伍長勳八等鈴木惣兵衛男　鈴木　正一
故砲兵一等卒勳八等今佐次郎妻　今　やヱ
同　西川清八男　西川　清身
故砲兵軍曹勳七等功七級齋藤孫一父　齋藤　孫吉
故砲兵一等卒勳八等功七級高橋喜三郎妻　高橋　マヨ
故砲兵伍長勳八等功七級村上茂重郎父　村上　茂吉
故砲兵一等卒勳八等高倉好兄　高倉　勝治
故砲兵一等卒竹田鶴吉母　竹田　てう

前同文

故工兵軍曹勳七等櫻井郁太郎妹　櫻井　そのゑ
故工兵上等兵勳八等功七級山口澤三弟　山口　龍藏
故工兵一等卒勳八等佐藤弥藏母　佐藤　夏
同　高瀬彪治父　高瀬　清松
同　丸山新一父　丸山　勇吉
故工兵上等兵勳八等富士鶴松父　富士　運太郎
故工兵上等兵勳八等功七級結城傳治父　結城　石藏
故工兵上等兵勳八等新野金作妻　新野　せん
故工兵一等卒勳八等功七級奥山勇吉弟　奥山　長吉
同　片桐儀三郎男　片桐　重義
故工兵一等卒勳八等高橋仁三郎女　高橋　イウ

故工兵上等兵勳八等矢野傳作父　矢野　傳九郎
故工兵軍曹勳七等功六級福永幸四郎男　福永　武夫
故工兵特務曹長勳七等功七級齋藤寛已男　齋藤　寛
故工兵軍曹勳七等功七級小野泰三女　小野　トシヱ
故工兵少尉正八位勳六等功五級海藤岩治父　海藤　麟吉
故工兵上等兵勳八等功七級一柳初太郎弟　一柳　友治
同　桑島與三郎父　桑島　與七
同　赤津駒雄母　赤津　ゑき
故工兵一等卒勳八等功七級竹内勇次郎兄　竹内　寅治郎
故工兵一等卒勳八等澁谷彌市郎父　澁谷　彌吉
故工兵一等卒勳八等功七級武田倉治祖父　武田　利助
同　矢口長治父　矢口　福松
故工兵上等兵勳八等功七級岡崎甚之助祖父　岡崎　駒之助
故工兵一等卒勳八等功七級伊藤乙吉父　伊藤　金藏
故工兵中尉從七位勳六等功五級河野蒜介母　河野　千代
故工兵上等兵勳八等功七級石川清助父　石川　喜榮次
故工兵軍曹勳七等功七級伊藤餘二郎妻　伊藤　サト
故工兵一等卒勳八等青柳豐吉父　青柳　茂吉
故工兵上等兵勳八等功七級柴崎弥太郎女　柴崎　キミ
同　石川理吉妻　石川　みつゑ
故工兵一等卒勳八等功七級大河原運太郎男　大河原　武雄
同　布川島太父　布川　忠治
故工兵上等兵勳八等功七級佐藤富藏父　佐藤　多助

（各通）

故工兵軍曹勳七等功七級坂野仁太郎妻　坂野　さき
故工兵上等兵勳八等功七級相澤庄治男　相澤　初治
故工兵伍長勳八等功七級佐藤佐太郎男　佐藤　國太郎
故工兵一等卒勳八等功七級和田仁作女　和田　ヨシヱ
故工兵一等卒勳八等高橋定吉男　高橋　喜一郎
故工兵上等兵勳八等功七級五十嵐市助妻　五十嵐　わき
故工兵一等卒勳八等功七級佐藤丈助父　佐藤　與作
故工兵上等兵勳八等功七級伊藤新太郎父　伊藤　新兵エ
故工兵曹長勳七等下島雄次男　下島　貫一
故工兵上等兵勳八等佐藤徳之助父　佐藤　清次郎
同　安部周八母　安部　いそ
故工兵軍曹勳八等佐藤清次郎兄　佐藤　清吉
故工兵一等卒勳八等功七級大沼榮太郎父　大沼　廣助
故工兵上等兵勳八等十王舘賢治妹　十王舘　ウメ
同　菊池已代司父　菊池惣左衛門
故工兵軍曹勳七等日時徳次郎男　日時　徳彌
故工兵伍長勳八等及川清十郎兄　及川　清作
故工兵上等兵勳八等菊地喜代治父　菊地　廣吉
故工兵一等卒勳八等岩淵友吉母　岩淵　すよ
故工兵一等卒勳八等功七級高橋惇次郎男　高橋　昌
故工兵一等卒勳八等小原多次郎父　小原　清治
故工兵上等兵勳八等後藤徳左エ門女　後藤　かつの
故工兵一等卒勳八等藤澤久吉父　藤澤　市五郎
故工兵上等兵勳八等功七級村上橋三郎妻　村上　エキ
同　菊地富藏妻　菊地　フサノ

前同文（以上三十九年四月一日賞勳局）

官報第七千三百八十三號附錄　明治四十一年二月八日

○廣告

○商業登記

王子製麵合資會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一明治四十一年一月二十九日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
一清算人ノ氏名住所　北豐島郡王子村大字王子千二百九十三番地　淺野房次郎
　東京市日本橋區伊勢町九番地　藤井　常吉
右明治四十一年一月二十八日登記　東京區裁判所下板橋出張所

浦和商業銀行板橋支店登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役ノ氏名住所　埼玉縣北足立郡浦和町三十八番地　池田仲次郎
　埼玉縣北足立郡芝村大字芝六十七番地　澤田治郎右衛門
以上明治四十一年一月十九日重任
右明治四十一年一月二十九日登記　東京區裁判所下板橋出張所

一商號　多戸合資會社
一本店　横濱市不老町二丁目二百十三番地
一目的　輸出品販賣業
一設立ノ年月日　明治四十一年一月二十六日
一代表社員ノ氏名　多戸松次郎
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
　横濱市不老町二丁目二百十三番地　一金一千圓　無限　多戸松次郎
　東京府荏原郡蒲田村字新宿千二百六十番地　一金一千圓　有限　多戸　長吉
　横濱市太田町一丁目二十一番地　一金一千圓　有限　小泉千代松
一存立ノ時期　會社設立ノ日ヨリ五十箇年
右明治四十一年一月二十八日合資會社登記簿第二二二號ヘ登記ス　横濱區裁判所

一商號　佐藤合資會社
一本店　横濱市西戸部町九百四十一番地
一目的　質物商　古物賣買　太物毛織物等ノ賣買
一設立ノ年月日　明治四十年十一月二十六日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
　東京府南多摩郡由木村南大澤三百三十七番地　一金七百圓　無限　佐藤昇之助
　東京市本郷區湯島新花町五十四番地　一金百五十圓　無限　村松久三
　東京府南多摩郡由木村南大澤三百三十七番地　一金百五十圓　有限　佐藤伊右衛門
一存立時期　明治四十年十一月二十六日ヨリ向二十箇年
右明治四十一年一月二十八日合資會社登記簿第二二三號ヘ登記ス　横濱區裁判所

株式會社第二銀行登記事項中左ノ通變更ス
一監査役改選ニ依リ左ノ通當選就任ス
一監査役ノ氏名住所　横濱市元濱町一丁目一番地　朝田　又七
　同市南仲通三丁目五十番地　安部幸兵衛
右明治四十一年一月二十八日株式會社登記簿第九號ヘ登記ス　横濱區裁判所

横濱硝子製造株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役改選ニ依リ左ノ者當選就任ス
一取締役ノ氏名住所　横濱市太田町一丁目六番地　松村　清吉
　同市本町四丁目六十二番地　山田　駒吉
　東京市麻布區麻布霞町八番地　小河　作郎
　横濱市相生町三丁目五十二番地　山口平三郎
　同市青木町千七百八十番地　桝永新之助
右明治四十一年一月二十八日株式會社登記簿第七一號ヘ登記ス　横濱區裁判所

一後見人ノ氏名住所　横濱市緑町二丁目二番地　佐久間仲次良
一被後見人ノ氏名住所　横濱市橘町三丁目六番地　佐久間金次
一營業ノ種類　運送業
一營業所　横濱市橘町三丁目六番地
右明治四十一年一月二十八日後見人登記簿第二十八號ヘ登記ス　横濱區裁判所

一支配人ノ氏名住所　横濱市野毛町一丁目二十四番地　橋本　駒吉
一主人ノ氏名住所　横濱市野毛町一丁目二十四番地　小泉　武
一支配人ヲ置キタル場所　横濱市野毛町一丁目二十四番地　岩田商店
右明治四十一年一月二十八日支配人登記簿第四二一號ヘ登記ス　横濱區裁判所

八巻志村合名會社登記事項中目的左ノ通變更ス
一目的　鑛山ノ採掘及鑛物ノ販賣、會計檢査及其整理業
右明治四十一年一月二十八日合名會社登記簿第百四十八號ヘ登記ス　横濱區裁判所

東亞精糖株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役補缺選任ニ因リ左ノ通就任ス
一取締役ノ氏名住所　東京市京橋區銀座三丁目十六番地　深澤正三郎
　同市芝區高輪南町五十二番地　原　忠平
　横濱市西戸部町五十二番地　岡本虎之助
　東京市小石川區表町百九番地　澁川　春水
　同市日本橋區若松町十四番地　桐谷　市松
右明治四十一年一月二十八日株式會社登記簿第三號ヘ登記ス　横濱區裁判所川崎出張所

東亞精糖株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監査役ノ改選並ニ補缺選任ニ因リ左ノ通就任ス
一監査役ノ氏名住所　愛知縣西春日井郡西枇杷島町大字下小田井西六軒町八十番地　林　鐵三郎
　高崎市連雀町六十六番地　小栃橋彦治郎
　東京市本所區菊川町一丁目十八番地　若林七五郎
右明治四十一年一月二十八日株式會社登記簿第三號ヘ登記ス　横濱區裁判所川崎出張所

株式會社第二銀行横須賀支店登記事項中監査役改選ニ因リ左ノ通變更ス
一監査役ノ氏名住所　横濱市元濱町一丁目一番地　朝田　又七
　同市南仲通三丁目五十番地　安部幸兵衛
右明治四十一年一月二十九日株式會社登記簿第一冊第六號ヘ登記ス　横須賀區裁判所

富士屋ホテル株式會社登記事項中取締役ノ改選ニ因リ左ノ通變更ス
一取締役ノ氏名住所　足柄下郡温泉村底倉三百五十九番地　山口仙之助

第7383号付録

第 7383 号　付録

第7383号　付録

第7383号　付録

第7383号　付録